

令和5年度

事業報告書

社会福祉法人 やまなみ会

グループホーム 草原の風

目 次

1	はじめに	・・・・・・・・ 1
2	利用者状況	・・・・・・・・ 1
3	支援内容	・・・・・・・・ 2
4	防災 行事関連	・・・・・・・・ 3

## 1 はじめに

利用者の障害も多様化し個々の障害やニーズにあった個別の支援に努めるとともに利用者の高齢化により、疾患の悪化等に対して、医療機関と連携し迅速に治療を行い、本人が安心した生活を継続していけるよう支援を図った。また、新型コロナウイルスの5類への移行があったものの感染症が収まったわけではなく、検温を中心に日常の体調管理の徹底に努め、感染症の陽性者が出た時点で居室での待機、弁当対応するなどし、感染拡大に繋がることはなかった。

## 2 利用者状況

利用者の一般就労、長期入院者の死亡等により登録者数を減らす状況となった。また、入居者の方も高齢化してきており、介護保険の利用を視野にした市町村等の関連機関との連携を図る必要がある。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
新規												
退所			1					1				1
入院者		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
利用者数	25	24	23	23	23	23	23	22	22	22	22	22

年齢	知的		身体		計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
～30	1				1		
31～40	1	2			1	2	
41～50	2		1		3		男性平均年齢
51～60	2		1		3		58歳
61以上	2	2	7	1	9	3	女性平均年齢
計	8	4	9	1	17	5	54歳

(令和6年3月末日時点)

### 3 支援内容

利用者のニーズの把握のため、モニタリングや日々の声掛けの徹底を行い、困り事等は職員間で情報の共有に努め、少しでも安心して生活が出来るように取り組んだ。

#### (1) 金銭管理

利用者については家族が管理される数名を除いて、小遣い及び病院代、買い物代等を各月ごとに出納簿に記載し、金銭の管理を行った。

〈主な実施内容〉

- ・ 利用者に次月の必要なもの（支出）を書き出させ、通帳の残高と必要性について説明し、金銭管理を行った。

#### (2) 買い物・外出

利用者の買い物に関しては月 1 回少人数で数回に分けて行った。大型の商品は、業者による配達、設置・組み立てできるものは職員等で行った。

〈主な実施内容〉

- ・ 例年同様に、日中事業と協力して地域を決め行った。
- ・ 外泊に関しては、通常通りとし、家族との連絡を密に行い、日時の確認の徹底に努めた。

〈次年度への提起〉

- ・ コロナ感染等、健康状況等を確認しながらイベントや観光等外出を考えていく。

#### (3) 健康、食事の管理

毎朝食時の検温、朝礼時の健康観察を行い、体調不良者を早期に発見できるように努めた。また、村の健康診断、事業所の行う健康診断の結果で再検査があった場合は早急に治療を行った。

〈主な実施内容〉

- ・ 毎日の体温測定等の体調管理、消毒等の感染対策を行った。
- ・ 体調が少しでもすぐれない人や微熱のある人等に対しては、自室での食事提供や病院受診、回復までの支援を行った。
- ・ 利用者の高齢化や疾病の治療等、医療機関または関係機関との連携を図り、利用者の機能維持ができるように取り組んだ。
- ・ 食事の面では、バランスの取れた献立、利用者の状況に合わせた食事形態に努め、主治医の指示があった場合は早急に対応を行った。

〈次年度への提起〉

- ・ 利用者の高齢化及び ADL の低下が著しい為、個人の現状に合った生活の場の提供

が必要となってきた。関係機関との連携を密にし、本人が安心して生活ができるように努めていきたい。

(4) 日常生活

洗濯、入浴、居室清掃等について常に声掛けを行い、日中事業に参加できるように体調管理を含め支援を行ったが、定期的に居室清掃が実行する事が出来なかった為、来年度は計画を立て行っていく。

4 防災 行事関連

防災・行事関連については日中事業と連携を図り、同時に行った。

日時	参加数	訓練の種別	想定火点
5/23 10:30	職員：5名 利用者：20名	通報訓練 避難訓練	インターワーク厨房
3/23 10:30	職員：9名 利用者：19名	通報訓練 避難訓練	インターワーク作業場

行事

日付	内容	事業
7月	バーベキュー	全事業所
9月	焼きそば・お好み焼き	全事業所
12月	バーベキュー	全事業所
1月	初詣	全事業所